TOPGEAR® 2012/1 Ver.1.02

シフトポジションインジケーター
SHIFT POSITION INDICATOR［HS-K67］
【'01～ ZEPHYR400χ（ZR400C）】

車種専用ハーネスキット
取扱説明書

本製品にはSPI本体は含まれません。
別売りのSPI-110C1（シフトポジションインジケーター5Pカプラー仕様）
¥12,800（税込）が必要です。
車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。

セット内容

●専用ハーネス ●PG-110（3Pカプラー仕様） ●チェック用LED
●マグネット（厚）、ドーナツ型テープx各8枚 ●タイラップ（142mm）x10本
●SPI本体用ステー（SPST-06） ●PG-110用アルミステー（PGST-06）

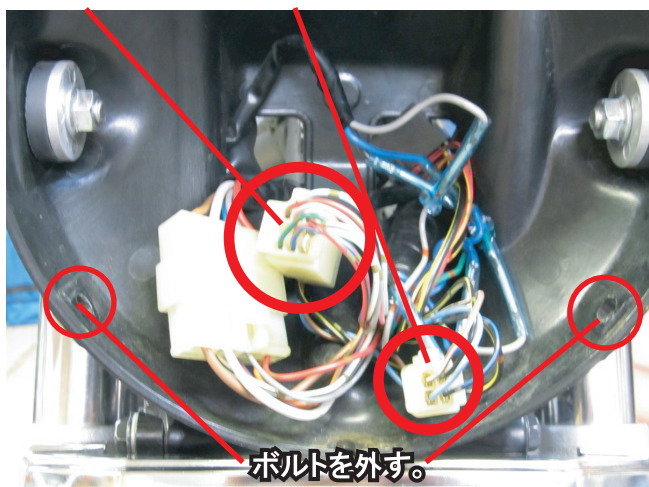
注意事項

●本説明書は'08 ZEPHYR400（ZR400C）に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
●SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
●取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
●本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

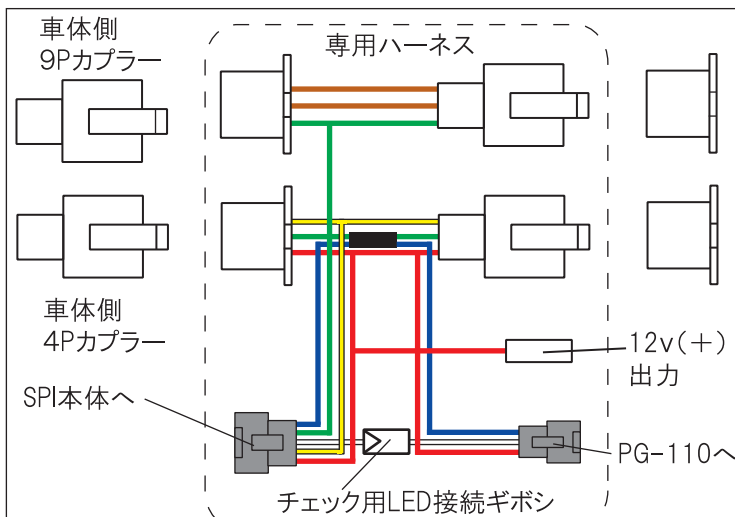
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

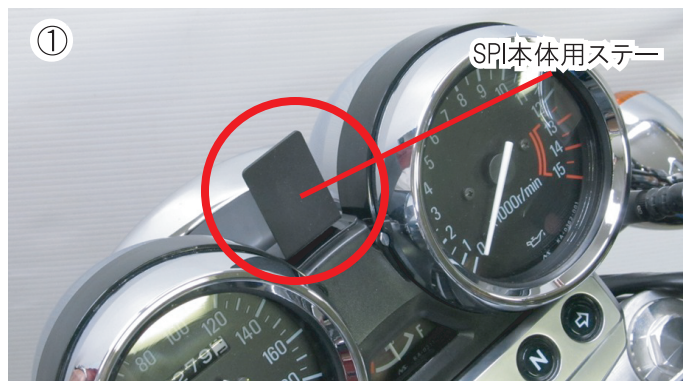
【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
①下の画像の丸の部分2箇所のボルトを外します。
②ヘッドライトレンズを外します。
③白9Pカプラーと白4Pカプラーを分割します。

	車体側	SPI側
電源（＋）	茶/白（白4Pカプラー）	赤
アース（－）	黒/黄（白4Pカプラー）	青
ニュートラル	若草 （白9Pカプラー）	緑
エンジン回転	黒 （白4Pカプラー）	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

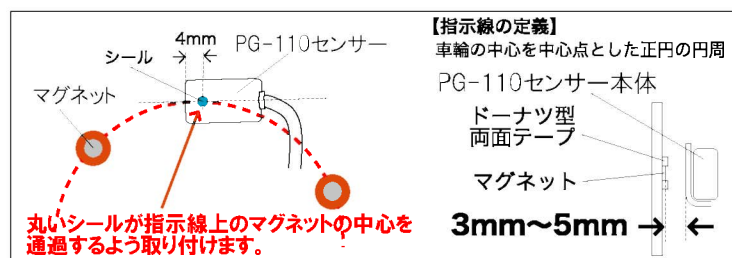
①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
・車体側の9P、4Pカプラーに専用ハーネスのカプラーを
それぞれ割り込ませます。

※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリー電源として多目的に活用頂けます。

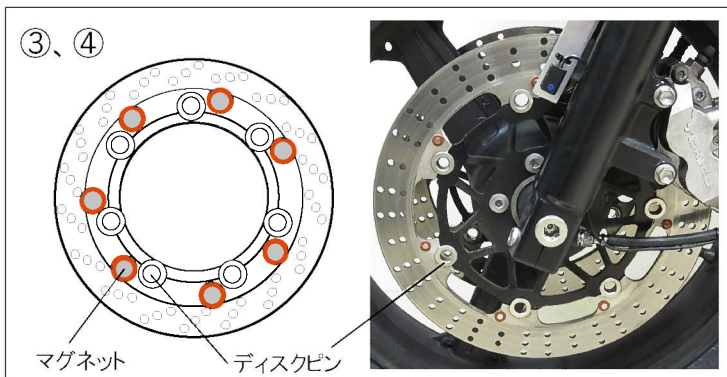
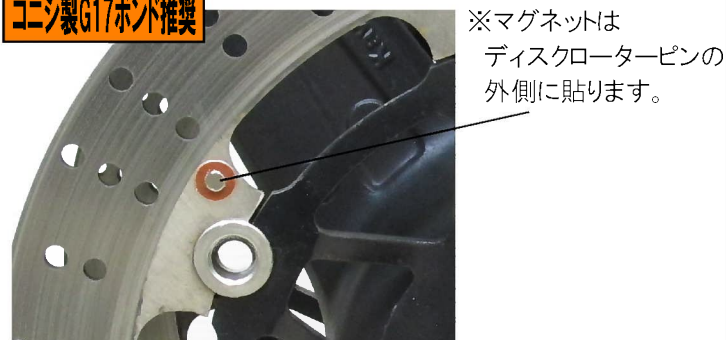
【SPI本体の取り付け】

①下の画像を参考に付属品のSPI本体用ステーを取り付けます。
②SPI本体を両面テープを使って貼り付けます。
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケーターの
設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。
【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

③SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネス
まで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

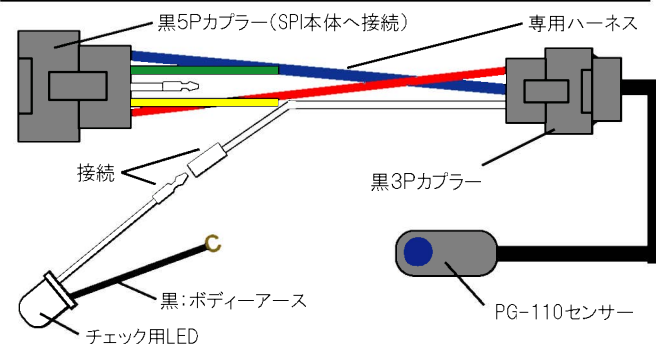
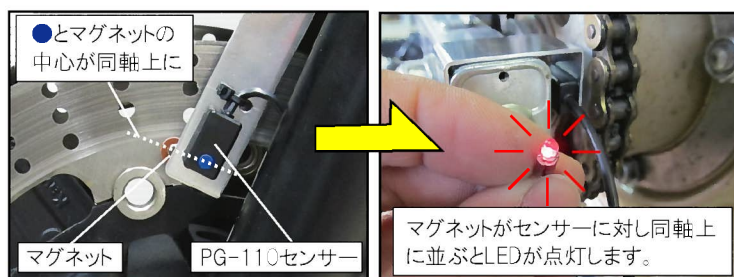
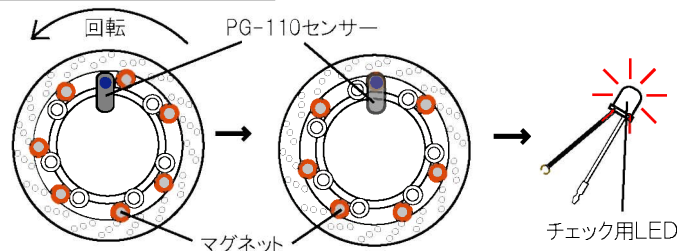
①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したフロントフォーク左側のフェンダー取り付けボルトで共締めします。
PG-110センサーとマグネットとの隙間は3～5mmの範囲で調整します。

下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローター（左側）にマグネットを**7箇所**貼付けます。

③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターのフローティングピンを目安に等間隔に貼ります。
④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。
7つあるローターディスクピンを目安にしてください。

※マグネットは
ディスクローターピンの
外側に貼ります。

⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
②チェック用LEDのもう一方の線（青または黒）をボディーアースに接続します。
③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図

チェック用LEDの確認方法

ギアをニュートラルにし、キーON、フロントホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。
※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていませんので、マグネットを貼り直し再調整してください。
※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。
※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケーター登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケーター（5Pカプラー仕様）の取扱説明書をご覧ください